

# いりょうの ひろば

Vol.  
**216**  
2015.9.25

■1面 不整脈について



■2面 「ゆりかご会」開催ほか



■3面 地域医療連携  
「田崎医院」



■4面 最新の人工関節手術

皆さんも時にはドキドキしますよね。僕もよくドキドキします。たとえば、大勢の先生方の前での講演や、予期せぬことが起こって解決しないといけない時に、ドキドキします。ドキドキしないに越したことはないですが、脈がこのような生理的反応で上がるることは正常です。その他にも急に脈が速くなったり、急に治まつたりすることや、脈が速くなつたということなど、動悸症状だけでなく、脈が速くなつて、血压が下がつて生じるふらつきや目の前が真っ暗になる感じ(眼前暗黒感)や、胸痛

前号では新しくオープンした不整脈センターをオープンし、不整脈の根治治療であるカテーテルアブレーション治療を順調に開始しております。

前号では新しくオープンした不整脈センターのご紹介をさせていただきました。今回は不整脈といわれたら、どうすればいいのか?について書かせていただきます。

## 1 ドキドキしたら?

当院では2015年6月に不整脈センターをオープンし、不整脈の根治治療であるカテーテルアブレーション治療を順調に開始しております。

前号では新しくオープンした不整脈センターの紹介をさせていただきました。今回は不整脈といわれたら、どうすればいいのか?について書かせていただきます。



不整脈センター長  
山城 荒平

# 不整脈について

などの症状を感じることがあります。いつもと違う動悸症状が繰り返すことがあれば、心臓の精査をする必要があります。

## 2 検診で不整脈といわれたら?

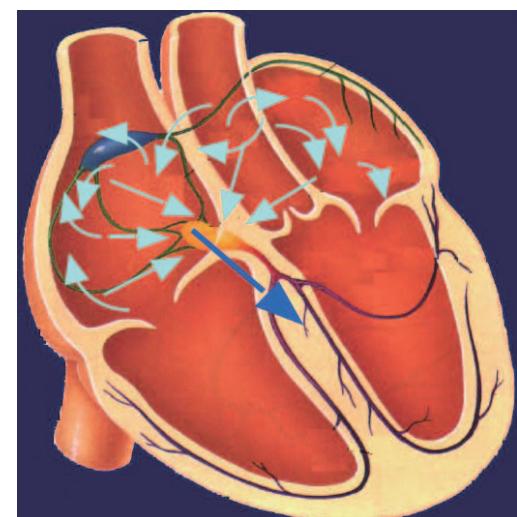
検診でどのような不整脈を指摘されたかを覚えておくことがとても重要です。自分に起こっていることは、どういう病名か?といふことがわかつていれば、医師は判断がしやすくなります。

心房細動(図1)といわれたら、何らかの治療を必要とします。心房細動になると、心房が1分間に400回程度痙攣した状態が続き、そのため左心房内で血液の流れが悪くなり、血液が固まり血栓ができることがあります。この

血栓がはがれて頭に流れていき、血管に詰まると脳塞栓症という脳卒中の一形になります。著名人でもこの不整脈が原因で脳塞栓症を起こし、そのことが原因で死亡したり、麻痺が残る例があるため、ご存知の方も多いと思います。自覚症状がないからといって放置することは危険です。必ず、不整脈専門医の診察を受けてください。

よく検診で指摘される不整脈に、心房性期外収縮や心室性期外収縮があります。脈が飛ぶ症状が出現しますが、無症状のこともあります。期外収縮は心臓の機能が心筋梗塞や心筋症で障害されなければ、生活習慣を改善するだけでいいこともあります。期外収縮の頻度の高さや突然死につながる可能性があれば、治療する必要があります。

## 3 より安全に! より低侵襲で!



▲図1 心房細動 心房が1分間に400回程度興奮し、血液の流れがよどみ、左心房内に血栓ができやすくなります。

不整脈の治療にはお薬を飲む治療とカテーテルで治療があります。病状によって、どちらかの治療を行うことがあります。どちらの治療も必要なのが決まります。薬物治療にも様々な薬とその組み合わせがあり、専門的知識を持つて、各病状にあつた処方をします。ただし多くの場合はお薬を飲み続ける必要があります。



カテーテルで根本的に治す方法は高周波カテーテルアブレーション(心筋焼灼術)といいます。この方法は心臓の中で不整脈を起している場所を見つけ、その部位に高周波エネルギーを用いて、組織温度を55℃程度まで上げ、組織の興奮性を取る治療です。この方法はほとんどの不整脈について適用可能です。

カテーテルアブレーションは1泊2日(心房細動は4~5日)の入院で、治療した翌日には退院できる低侵襲な治療です。

## 不整脈専門外来

曜日	担当
火曜日 午前	山城
水曜日 午前	山城
金曜日 午前	伊藤



▶図2 本邦初導入の高槻病院のマグネットナビゲーションシステム  
ベッドの両脇の白部分の中に大きな永久磁石が内蔵されている。

とつながる肺静脈近くが原因となることが多く、肺静脈周囲に熱を加え、治療します。また当院では肺静脈からの異常興奮の原因となっている自律神経節への治療も行うことができます。我々は、このような治療を行うことで通常の方法よりも高い成功率を報告しています。

不整脈といわれたら我々、不整脈専門医にお気軽にご相談ください。

## ゆりかご会 嬉しい驚き、そして 保護者の方々からの力強い意見

GCU看護科 近藤 雄治

ゆりかご会は、1500g以下で出生し高槻病院NICUを卒業した3~4歳を迎えた子どもたちとそのご家族の同窓会として、平成11年より毎年夏に開催しています。今年で17回目となり、今回は8月29日(土)に愛仁会看護助産専門学校ナイチンゲールホールで行い、子どもとご家族合わせて87名が参加されました。

当日は、保育士と医師をはじめとするスタッフ、計44名の協力を得て、元気に成長した子どもたちの紹介から始まりました。名前を呼ばれると手を挙げて「はい!」と返事をする姿に会場内に思わず笑みがこぼれ、皆で共に成長を喜んだ瞬間でした。さらに、リズム体操では、難なく連続ジャンプもこなす運動神経とパネルシアターでは、じーっとお話を聞き入る集中力もみられ、うれしい驚きがたくさんありました。保護者との懇親会では、「これまで同じ境遇の人があまりいなくて心細い思いをしていたけど、食事や成長発達などの

悩みについてこの場で話す事が出来て安心した」「入院中や退院後すぐは、かなり不安も強かったけど、今となっては大したことなかったと思えるので、今入院されている方に自分たちの経験を伝えることで力になれるとうれしい」という力強い意見も聞かれました。子どもの成長とともに、ご家族の不安や悩みも変化していきます。私たちは、常にご家族がどんな思いでおられるのかを捉えて、その気持ちを尊重しながら支援していきたいと思います。

今回ご家族から頂いた貴重なご意見を参考にし、これからも子どもたちやご家族にとって大切な原点であるNICU・GCUとして、家族の成長を支援していきたいと思います。



## 高槻病院外来フロアに

## 介護相談窓口 開設

高槻病院3階外来フロアのエスカレーター横に介護相談窓口が開設されました。退院患者さんやご家族の介護の不安や悩みを、介護施設の相談員が承ります。必要であれば介護施設や在宅サービスのご案内、ご説明も可能です。

相談受付は毎週月~金曜日9時~12時で、高槻病院と同じ社会医療法人愛仁会グループの介護老人保健施設ケ

アイ、介護老人保健施設しんあいや高槻北地域包括支援センターの相談員が担当しております。もちろん無料ですので、どんな小さなことでもお気軽にご相談ください。





## この地域のホームドクターとして最大限に出来ることを

**開院のきっかけ**

田崎医院は43年ほど前に父が開院し、私で二代目になります。元々専門医を取つたら継承をと考えていたので、最近は大阪医科大学附属病院に勤務をしながら毎週土曜日はこちらで診療をしていました。その中で父と看護師である母がこれまで二人三脚で築いてきた地域に密着した診療のスタイルを守りながら



腰をあげて来院してくれたりと、この生まれ育った地域で診療できることを嬉しく思っています。

循環器内科を専門とし、勤務医時代は心臓カテーテル検査などを行っていました。この経験を生かして不調を訴えて来院される患者さんに対しまず私自身で検査をして判断し、患者さんにとって最善の治療の受けられる医療機関へ紹介をしたいと考えています。そのため心エコー、頸動脈エコー、運動負荷心電図など検査機器を揃え、予約制ではありますが当院にて検査を行っています。また診療技術を維持・向上するため月に一度は三島救急救命センターにて勤務しています。今まで患者さんを紹介されて診療する立場でしたが、医院では病気を早期発見・早期治療して悪化させないために予防していくなど、自分の発想を持つて病気の治る余地を考え診療することにやり

### 専門分野について

代目が診察しているから」と重い腰をあげて来院してくれたりと、この生まれ育った地域で診療できることを嬉しく思っています。

また、少々時間がかかるうとも患者さんがご自身の身体・病気について理解できる様に説明する時間を大切にし、慢性疾患をお持ちの患者さんは検査結果をプリントアウトし、ご自身がどんな病気であるか、どういったリスクがあるかなど私が手書きでまとめたものをファイリングしてお渡ししています。在宅の患者さんは様子を確認するために合間を見て私の方から連絡するようになっています。こういったことが患者さん自身の身体・病気に対する意識を高め、自発的にスクリーニングを受ける様になり、病気の早期発見・進行を防ぐことにつながり、今まで父が行ってきた診療だけでなく私自身の診療に対する信頼につながればいいなと思います。また日本人の死因の上位である「心筋梗塞」を川西町からなくすことを目標に医院

ら、自分の得意分野を生かした診療をしたいと思い、元々の医院の横にあつた自宅を改築し、この春

から田崎医院を引き継ぐことになりました。

継承してからさつそく私の幼い頃をよく知るご近所の方はもちろんだった方が二

がいを感じています。

当院は「内科」「小児科」「循環器」を標榜しており、また在宅診療も行っていますので世代を問わずホームドクターとして幅広く診療できるところが特徴だと思います。ありがたいことに父の代から通院して下さっている患者さんもいますが、最近は小児科の患者さんも増えています。

そのため継承するにあたって小児科の外来でも勉強して参りました。

また、少々時間がかかるうとも患者さんがご自身の身体・病気について理解できる様に説明する時間を大切にし、慢性疾患をお持ちの患者さんは検査結果をプリントアウトし、ご自身がどんな病気であるか、どういったリスクがあるかなど私が手書きでまとめたものをファイリングしてお渡ししています。在宅の患者さんは様子を確認するために合間を見て私の方から連絡するようになっています。こういったことが患者さん自身の身体・病気に対する意識を高め、自発的にスクリーニングを受ける様になり、病気の早期発見・進行を防ぐことにつながり、今まで父が行ってきた診療だけではなく私自身の診療に対する信頼につながればいいなと思います。また日本人の死因の上位である「心筋梗塞」を川西町からなくすこと」を目指し、医院

を継承したので、これがその第一歩となれば思います。

### 高槻病院への要望

早速患者さんを紹介させて頂いていますが、高槻病院を紹介した際に満足して帰つて来られる患者さんが多く、とても良い対応をされている印象があります。今後も紹介することが多々あると思いつますので、どうぞよろしくお願いいたします。



田崎先生、お忙しい中快くインタビューを引き受けたところにありがとうございました。

田崎医院さんの入り口と受付のところにロゴマークがありましたが、このハートマークの中にはお父さまである田崎 晴彦先生の心電図の波形が描かれ、またその絵に添えられている花は中国の賢医の伝説の中で医者の尊称となっているアンズの花が描かれています。デザインされたのは眼科医である先生のお姉さまだそうです。一家の医院への思いが伝わってくるようなロゴマークになっています。

先生は休診日も訪問診療に行かれたり、医院で検査をされたりとお休みなく働かれていますが、本当にエネルギー満ち溢れていて、面白いで楽しくお話しを伺いたいのですが、お伺いすることができます。お話しを伺う中で地域医療に貢献したいという強い思いや、患者さん

**田崎医院**  
〒569-1133 高槻市川西町1-31-12  
TEL.072-681-0689  
【診療内容】内科、小児科  
【診療時間】午前9時~12時、午後5時~7時30分  
休診日：木曜日、土曜日午後、日曜日／祝日

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	×	○	○
午後	○	○	○	×	○	×

N  
川西小学校  
阪急オアシス  
JAたかつき  
西松屋  
西国街道  
171号線  
田崎医院  
川西町2丁目西

さんが満足してくれているかを第一に考え、目の前にいなくとも人をとても大切にしておられることが伝わってきました。当院も「患者さまの満足する医療」を理念としておりますので、先生のお姿に見習うべきところがたくさんございました。先生の診療のお役に立てる様、よりよい連携に努めたいと思いますので今後ともよろしくお願いいたします。

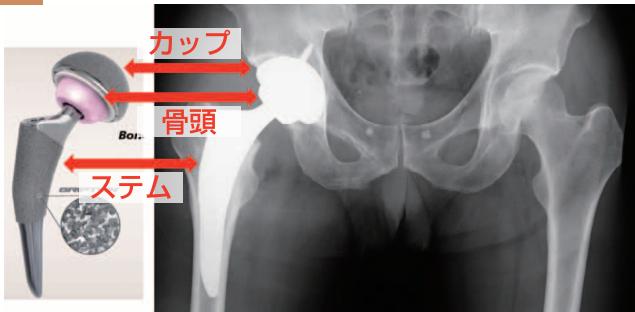
地域医療部 中川・宮城・築地

# 最新の人工股関節手術について

整形外科・関節センター 副センター長 藤代 高明



## 図1 人工股関節手術



現在、高槻病院で行っている人工股関節手術(図1)についてご紹介させて頂きます。

### ■手術について

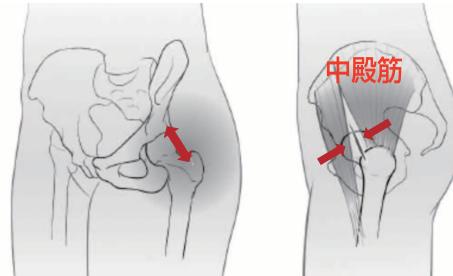
まず、どのような患者さんに対し手術を行っているのかというと、股関節が変形することにより痛みを感じ、日常生活に支障をきたしている患者さんに対して手術を行っています。人工股関節手術は非常に安定した成績が得られる確立された手術だと考えています。また、除痛効果に大変優れた手術であり、整形外科手術の中で最も患者満足度の高い手術であると自負しています。

### ■手術の特長

人工関節手術を行うにあたっては、疾患、年齢、個々の患者さんの活動性、股関節の変形の程度、骨質などに応じ最適と考えられる機種、材質(金属合金、ポリエチレン、セラミックなど)、固定法(セメント非使用もしくは使用)を選択しています。

我々の行っている人工股関節手術の特徴としては、多くの施設が患者さんを横向けにして手術を行っているのに対し、上向きに普通に寝ていただいたままで手術を行っています。この方法のメリットとしては、手術中に反対側の足と長さを合わせやすく、股関節脱臼に対するチェックをしっかりとできることがあります。さらに、MIS(最小侵襲手術)による7~10cm程度の小さい創で手術を行っており、筋肉の間から手術を進めることにより特に股関節機能に重要な役割を担っている中殿筋を傷つけないようにしています(図2)。これにより患者さんの動作制限を必要とせず、術後早くからリハビリが出来ることで早期に社会復帰が可能となりました。また、近年の医学の発展とともに人工関節の改良も進んでおり、特に材質の飛躍的な進歩によって、従来より大きな骨頭径を用いることで人工

## 図2 最小侵襲手術



7~9cmの創 筋肉の間から手術

股関節の合併症の一つである、股関節脱臼をほとんど起こさない人工関節手術が可能となりました(図3)。これらの特徴を活かし、術後の日常生活動作に制限をかけることなく、患者さんに安心して過ごしていただけるように努力しております。

これからも股関節痛でお困りの患者さんの役に立てるよう、病気のことや治療方針を十分に説明し、お互いの信頼関係を築いていきたいと思っています。手術が最善の治療だと考えられる患者さんが手術を受けることで満足していただけるよう努力していきますので、股関節に関して不安があれば何なりとご相談ください。

## 図3 骨頭径と股関節脱臼

### ・骨頭が小さい場合

人工関節の一部が  
ソケットに接触する

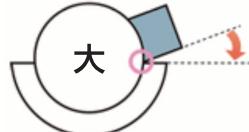


骨頭ボールが  
ソケットに  
乗り上げる  
(脱臼する)

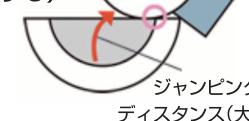


### ・骨頭が大きい場合

人工関節の一部が  
ソケットに接触する



骨頭ボールが  
ソケットに  
乗り上げる  
(脱臼する)



©KYOCERA Medical corporation

**骨頭径が大きいほど脱臼しにくい**

## 社会医療法人 愛仁会 高槻病院

### ■高槻病院の理念「患者さまの満足する医療」

#### ■患者さまの権利

- 患者さま個人の人格や価値観が尊重され、医療者との信頼関係の下で、良質で安全、公正な医療を適切に受けける権利があります。
- 病気の診断・治療・予後などに関して、その効果や危険性、または他の方法の有無について、理解できるようにわかりやすい説明を受ける権利があります。
- 理解できるわかりやすい説明を受けたのち、検査の諾否や治療法の選択などについて自分で決定する権利があります。

#### ■患者さまの責務

- 患者さま自らの健康状態に関する情報をできるだけ正確に医療者に伝える責務があります。
- 病気の診断・治療・予後などに関して、理解できるまで質問をする責務があります。
- すべての患者さまが良質で安全な医療を適切に受けることができるよう、他の患者さまの診療や病院の医療提供に支障をきたさないように配慮する責務があります。

愛仁会リハビリテーション病院 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号 ☎072-683-1212  
しんあい病院 〒569-1123 高槻市芥川町2丁目3番5号 ☎072-681-5533  
しんあいクリニック 〒569-1035 高槻市西之川原2丁目46番3号 ☎072-668-5000  
愛仁会高槻在宅サービスセンター 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号

訪問看護ステーション愛仁会高槻	.....	☎072-686-1876
ケアプランセンター愛仁会高槻	.....	☎072-686-1882
ケアプランセンターーケーアイ	.....	☎072-687-2536
ケアプランセンター愛仁会富田	.....	☎072-692-2941
しんあいケアセンター	.....	☎072-680-3000
ヘルパーステーション愛仁会高槻	.....	☎072-686-1875
ヘルパーステーション愛仁会富田	.....	☎072-692-2941
介護老人保健施設ケーアイ	〒569-1051 高槻市大字原112番地	☎072-687-0103
介護老人保健施設しんあい	〒569-1035 高槻市西之川原2丁目46番1号	☎072-680-3000
愛仁会総合健康センター	〒569-1143 高槻市幸町4番3号	☎072-692-9291
愛仁会看護助産専門学校	〒569-1115 高槻市古曾部町1丁目3番33号	☎072-681-6031